

Express5800/StorageServer および iStorage NS シリーズ

## セキュリティパッチ適用手順

2003年12月9日

NEC

## 目次

1.	はじめに .....	1
2.	対象機種 .....	1
3.	適用にあたっての留意事項 .....	2
■セキュリティパッチを事前にダウンロードして適用する方法 .....		3
■Windows Update を利用して適用する方法 .....		5

## 1. はじめに

本書ではExpress5800/StorageServer および iStorage NS シリーズへのセキュリティパッチ適用方法を示します。

セキュリティパッチの適用方法は、以下の2通りがありますので、お客様の環境やセキュリティポリシーに従って選択ください。

■ セキュリティパッチを事前にダウンロードして適用する方法

■ Windows Update を利用して適用する方法

## 2. 対象機種

対象機種は、Express5800/StorageServer シリーズ、StorageServerLite シリーズ 及び iStorage NS シリーズ(NS20、NS20P、NS400、NS400P、NS600、NS800、NS21P、NS410、NS610、NS810G、NS810G専用クラスタキット、NS41P、NS420、NS22P、NS42P) です。

上記以外の機種には適用できませんのでご注意ください。

### Express5800/StorageServerシリーズ、StorageServerLiteシリーズご利用の場合

本手順の使用にはUpgrade実施済みであることが必須条件です。アップグレード実施の有無は以下の手順で確認します。

- 1.管理PCのWebUIから[ヘルプ]ー[Windows Powered サーバー アプライアンスについて]を選択しバージョン情報を表示します。
- 2.表示される“Microsoft Server Appliance Kit”のバージョンが“バージョン 2.0 (ビルド 2204)”と表示された場合、アップグレード実施済みです。

なお、以降の手順説明では対象装置の名称を「iStorage NS」に統一しています。  
「StorageServer シリーズ」をご利用の場合は読み換えてご利用ください。

### 3. 適用にあたっての留意事項

セキュリティパッチ/サービスパック(OSのサービスパック以外)を適用する際は、以下の点を留意した上で、適用願います。

- 本手順はセキュリティパッチ等を重視するお客様のために、マイクロソフト社から公開されているセキュリティパッチを「iStorage NSシリーズ」へ適用する手順について記述したものです。マイクロソフト社が提供する全てのセキュリティパッチについて、NECとして動作保証するものではありません。
- OS(Windows)のサービスパック適用には、本手順書は使用できません。別途、NECより公開する適用方法に従ってください。
- 対象装置はWindows2000ベースのOS「Microsoft Windows Powered Network Attached Storage」、IIS5.0等を使用しています。このことを踏まえ、一般のコンピュータやExpressサーバと同様に情報処理振興事業協会セキュリティセンター(IPA/ISEC)やマイクロソフト社などから提供される情報をもとに、お客様自身にてセキュリティ対策を実施ください。
- 適用するセキュリティパッチの可否については、お客様(管理者)にて判断願います。

セキュリティパッチ適用時および適用後に問題があった場合は、  
原則、PPサポートサービスにてサポートいたしますので、必ずご加入ください。

# セキュリティパッチを事前にダウンロードして適用する方法

## 1. セキュリティパッチの入手方法

セキュリティパッチの入手方法について記載します。

- セキュリティパッチは、お客様自身がマイクロソフト社のWebページより入手してください。
- セキュリティパッチは、必ず **英語版** を入手してください。

## 2. セキュリティパッチ適用手順

### 2.1 適用前の準備

表示言語の変更(日本語→英語)

- (1) 管理PCのWebUIから[メンテナンス]-[ターミナルサービス]を起動し、ログオンします。
- (2) [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]を起動します。
- (3) 一覧から“地域のオプション”をダブルクリックします。
- (4) [全般タブ]-[メニューとダイアログ]を English に変更し[OK]ボタンを押下します。
- (5) 以下のメッセージが表示されますので[OK]ボタンを押してください。「UI言語の変更は、ログオフして再度ログオンするまで無効です。このコンピュータのユーザ全員に対して、新しいUI言語を変更しますか？」
- (6) WebUIの[メンテナンス]-[シャットダウン]-[再起動]をクリックし、iStorage NSを再起動します。

### 2.2 適用

#### 2.2.1 セキュリティパッチの適用

- (1) 管理PCのWebUIから[メンテナンス]-[ターミナルサービス]を起動し、ログオンします。
- (2) 用意したセキュリティパッチを起動します。
- (3) セキュリティパッチのガイダンスに沿って適用を開始します。

尚、各セキュリティパッチの適用の必要性については、お客様にて判断願います。

- (4) 適用完了時に再起動のメッセージが表示された場合は[Cancel]ボタンを選択し、ターミナルサービスからログオフします。その後、WebUIの[メンテナンス]-[シャットダウン]-[再起動]をクリックしiStorage NSを再起動します。

## 2.2.2 適用後の処理

表示言語の変更(英語→日本語)

メニューとダイアログを”日本語”に戻します。上記で使ったターミナルサービス画面にて行います。手順を以下に説明します。

### ◆メニューとダイアログの変更方法◆

- (1) 管理PCのWebUIから[メンテナンス]-[ターミナルサービス]を起動し、ログオンします。
- (2) [Start]-[Settings]-[Control Panel]を起動します。
- (3) 一覧から”Regional Options”をダブルクリックします。
- (4) [General]-[Menu and dialogs]を 日本語 に変更し[OK]ボタンを押下します。
- (5) 以下の確認メッセージが表示されますので[OK]ボタンを押下します。「Changes to UI Language will not take effect until You logoff and logon again. Do you want the new UI Language to be changed for all users on this machine?」
- (6) WebUIの[メンテナンス]-[シャットダウン]-[再起動]をクリックし、iStorage NSを再起動します。

－ 以 上 －

# Windows Update を利用して適用する方法

## 1. 前提条件／留意事項

Windows Update を利用する場合、以下の環境であることが必須条件です。

- iStorage NS シリーズでサポートしている最新のOS(Windows)のサービスパックと iStorage NS シリーズ用差分モジュール(RUR)が適用されていること。  
<http://www.sw.nec.co.jp/products/istorage/support/download/update/index.shtml#info>
- インターネットに接続可能なこと。

また、Windows Update を利用する場合、以下の点にご注意ください。

- OS(Windows)のサービスパックを除く[重要な更新とServicePack]のみ適用可能です。[ドライバの更新]等のその他の修正モジュールについては適用できません。[重要な更新とServicePack]内においても、修正モジュールの必要性については、セキュリティホールやご利用の環境を考慮の上、お客様（管理者）にて判断願います

## 2. Windows Updateを利用した適用手順

### 2.1 適用前の準備

#### 2.2.1 表示言語の変更(日本語→英語)

- (1) 管理PCのWebUIから[メンテナンス]-[ターミナルサービス]を起動し、ログオンします。
- (2) [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]を起動します。
- (3) 一覧から“地域のオプション”をダブルクリックします。
- (4) [全般タブ]-[メニューとダイアログ]を English に変更し[OK]ボタンを押下します。
- (5) 以下のメッセージが表示されますので[OK]ボタンを押してください。

「UI言語の変更は、ログオフして再度ログオンするまで無効です。このコンピュータのユーザ全員に対して、新しいUI言語を変更しますか？」

- (6) WebUIの[メンテナンス]-[シャットダウン]-[再起動]をクリックし、iStorage NSを再起動します。

## 2.2 適用

### 2.2.1 修正モジュールの適用

※初めてご利用になる際、以下の手順中にセキュリティ警告画面が表示されることがありますが、これはWindows Updateを利用するにあたり必要なモジュールをダウンロードする際の確認画面です。警告情報をご確認の上、問題なければ[はい]ボタンを押してください。

- (1) 管理PCのWebUIから[メンテナンス]-[ターミナルサービス]を起動し、ログオンします。
- (2) [Start]-[Windows Update]を起動します。
- (3) Internet Explorerが起動しますので画面から[更新をスキャンする]項目を選択します。
- (4) 「利用可能な更新を検索しています」画面が表示され、検索が完了すると「インストールする更新の選択」画面が表示されます。
- (5) 更新可能なモジュールが存在した場合、画面に「お使いのコンピュータ用の重要な更新が ?? 個見つかりました。」と表示されますので[更新の確認とインストール]項目を選択します。

※「??」は更新可能な修正モジュール数です。

- (6) 表示される一覧から適用する修正モジュールを選択します。

(画面では初期設定で全選択状態となっていますので、不要な修正モジュールを[削除]ボタンで削除します)

尚、適用可能な修正モジュールは[重要な更新]及び“OS”のサービスパックを除く[ServicePack]のみと限定します。

また、各修正モジュールの適用の必要性については、お客様にて判断願います。

- (7) [今すぐインストールする]ボタンを押します。
- (8) 使用許諾契約書が表示されるので熟読し問題なければ[同意します]ボタンを押すとダウンロード状況とインストール状況の進捗画面が表示されます。その後、完了を示すメッセージが表示されれば適用完了です。
- (9) 適用完了時に再起動のメッセージが表示された場合は[Cancel]ボタンを選択します。



## 2. 3 適用後の処理

### 2. 3. 1 表示言語の変更(英語→日本語)

メニューとダイアログを”日本語”に戻します。引き続き、上記で使用したターミナルサービス画面にて行います。手順を以下に説明します。

#### ◆メニューとダイアログの変更方法◆

- (1) [Start]-[Settings]-[Control Panel]を起動します。
- (2) 一覧から”Regional Options”をダブルクリックします。
- (3) [General]-[Menu and dialogs]を 日本語 に変更し[OK]ボタンを押下します。
- (4) 以下の確認メッセージが表示されますので[OK]ボタンを押下します。「Changes to UI Language will not take effect until You logoff and logon again. Do you want the new UI Language to be changed for all users on this machine?」
- (5) ターミナルサービスからログオフ後、WebUIの[メンテナンス]-[シャットダウン]-[再起動]をクリックし、iStorage NSを再起動します。

－ 以 上 －